

▼INDEX▼

■【監査室 WEB 情報】
・「監査ニュース」～学生が不祥事・炎上を起こした大学は、志望意欲減退　5 割弱～　外 4 件
■【お知らせ】
・【東監担】東北地区内部監査担当者情報交換会が開催されました。
・新連載「H・直樹氏による内部監査の倍返し」が始まります。
■【Audit Cafe】
・ドリフトはこうやれ！

表題写真：三本木のヒマワリ

監 査 室 WEB 情 報

・「監査ニュース」～学生が不祥事・炎上を起こした大学は、志望意欲減退　5 割弱～　外 4 件

学生が不祥事・炎上を起こした大学は、志望意欲減退　5 割弱
研究不正、ネットの指摘で調査も　文科省が新指針
北大研究費不正　５９人関与…最終報告
慈恵会医大　科研費不正受給の元講師を懲戒解雇
夏祭り&夏休みイベント！夏休みおでかけガイド

過去の【監査ニュース】は、以下ＵＲＬよりご覧ください。↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/3-11index.html

お 知 ら せ

【東監担】東北地区内部監査担当者情報交換会が開催されました。



平成２６年７月１８日（金）に、片平会館会議室において、東北地区内部監査担当者情報交換会が開催されました。

本会議は、東北地区の国立大学法人における内部監査担当者等が一堂に介して、内部監査等に関する情報交換を行うものです。

今回の会議では、平成２６年２月に改正された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」への各大学の対応状況及び今後の予定や現在の課題等について活発な情報交換が行われました。



次いで、各大学における平成２５年度内部監査報告並びに平成２６年度監査計画について、重点事項や指摘事項等に関する概略の説明があり、監査時における取り組みについて積極的な意見交換が行われました。

半日のスケジュールではありましたが、東北地区の国立大学法人監査担当者等にとって有意義な情報交換の場となりました。

予告：新連載「H・直樹氏による内部監査の倍返し」が始まります。

内部監査 H・直樹 内部監査の倍返し

「H・直樹氏による内部監査の倍返し」は、内部監査等において見受けられた事例等を取り上げて紹介する新コーナーで、これまでの「教えて成田君くん！」や「How to 東山クン！」を発展的に引き継ぎ、一見些細なことながら、実は法令違反の可能性、会計検査院に指摘される恐れがあるもの等、大きなリスクを有している事例について迫る予定です。H・直樹とは誰か？内部監査の倍返しとはいったい・・・？

次号から連載開始となりますので、お楽しみに！

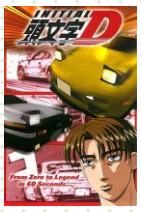
これまでの【連載企画】については、以下ＵＲＬよりご覧ください。↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/3-12index.html

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「ドリフトはこうやれ！」と言うお題のようです。いったいどんな話になることやら・・・。

こんにちは。今回室長から与えられたテーマは「ドリフトはこうやれ！」です。
これまで一度もドリフト走行を経験したことの無い私がこのテーマについて書くことになりました。私が某走り屋系マンガ・アニメの舞台である群馬県Ｓ市の高校に通っていたことにこじつけただけの、かなり強引な企画です。
とりあえず、ドリフトとはどのようなものか、調べてみました。



『車体の慣性力がタイヤと路面との摩擦力の限界を超え、グリップを失った状態において、前輪、後輪を問わずタイヤのスリップ状態を発生させながら走行すること。または意図的にそのような状態をコントロール、維持する走行方法のこと。』とウィキペディアには書いてあります。難しそうですね。

これでは何も書けない。他に何か意味はないかと苦し紛れに「drift」で調べてみたら、『英語で「漂流」、「漂泊」、「偏流」等を意味する語。』と書いてありました。（これもウィキペディアです）
「漂流」といえば、父親が転勤の多い仕事だったために、自立するまでは、ほぼ３年ごとに引っ越し＆転校を繰り返す家庭で育ちました。今にして思えば貴重な経験だったかもしれません。しかし、友達も増え地域の暮らしにも慣れ、やっとこれからという時に再び転校しなければならないのは、当時の自分にとっては結構つらい経験でした。生まれてからずっと同じ地域で暮らしている人がうらやましくて、自分が大人になったら、あちこち転々とするような人生だけは決して送るまいと心に誓っていました。



そんな私は、二十数年前に大阪の吹田にある某国立大学の職員として採用され、その後いくつかの機関で仕事をさせていただき、東北大学には今年の７月１日に８年３か月ぶりに戻って参りました。



結局、大人になってからも、あちこち転々としていました・・。
８年ぶりということで、おそらく 20 代の皆さんの大半とは「初めまして」なんですね。ちょっぴり浦島太郎な気分です。

すでに内部監査でいくつかの部局にお邪魔しておりますが、いろいろ教えていただくことばかりで恐縮しています。また、これからお伺いする予定の部局の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。私も漂流者なりに他の機関でいろいろ経験して参りましたので、微力ではありますが、監査や説明会等を通じて少しでもお役に立てれば幸いです。

最後に。

ストレスの解消方法として、スポーツや趣味で発散する方は多いと思います。

しかし、これといった趣味もなく、一緒にスポーツをする友人もいない私のような人でも簡単に出来るストレス解消法があります。

それは、プールで漂う（drift）ことです。

仙台市のスポーツ施設の温水プールなら値段も手頃です。漂うというより、むしろ浮いているだけなので、泳ぎが苦手な方でも大丈夫です。泳いでいる人の邪魔にならないよう隅のほうで、ただプカーと浮いているだけで、ストレスが溶けて流れていくような気分が味わえますよ。

ただ、浮いたまま動かないでいると監視員の方が心配するので、ときどき足をバタバタさせたり、歩いたりもしましょう。



（赤城の白い彗星）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめ～る」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは...

【電話でのお問い合わせ】

東北大学監査室

０２２－２１７－４８７４（監査室長：金子）

０２２－２１７－５６８０，４８８０（平野、荒澤、菊地、西川）

【メールでのお問い合わせ】

東北大学監査室

kansa@bureau.tohoku.ac.jp

Copyright(C) Audit Office,Tohoku University . All rights reserved.
本メールの無断転載を禁止します